

コミュニケーション・オン・プログレス（COP）

COPの対象期間：2018/4/1 ～ 2019/3/31

1. 最高経営責任者による継続的支援の表明

ステークホルダーの皆様へ

私は、ここに株式会社ビジネスコンサルタントが国連グローバル・コンパクトの人権、労働、環境、および腐敗防止に関する10原則を支持することを再度表明します。

当社は国連グローバル・コンパクトおよびその原則を、事業戦略や企業文化、日常業務により一層浸透させるべく継続した取り組みを行ってまいりました。この年次のコミュニケーション・オン・プログレスにおいて、その取り組みについてご報告いたします。また、当社の主要なコミュニケーション媒体を通じて、当社の取り組みを積極的にステークホルダーの皆様を紹介してまいります。

代表取締役社長執行役員 横関 哲嗣

2. 取り組み状況

◎包括的な活動として、

- ・全社をあげて、お客様がサステナブルな組織を構築するためのサポート体制の取組みを進めた。
- ・2019年度に向けてサステナビリティチームの創設とサス横ぐし活動の推進。
- ・サステナビリティを企業経営に統合するための診断ツールFuture-Fitの翻訳を完成させ、社内に3名のマスターコンサルタントを育成した。
- ・2019年度に日本で販売開始予定のサステナビリティのデジタル学習ツール「SustainOnline」のプラットフォームおよびコンテンツの翻訳を行なった。

人権

☆従業員に安全で適切、かつ衛生的な労働環境を提供する。

特筆施策；

- 事業所での喫煙場所の制限、更に、利用時間の制限を行った。
- 資源ステーションを社員の当番制で清潔に管理。意識の向上を図った。

☆職場における嫌がらせ、例えば、肉体的、言語的、性的、心理的嫌がらせなどから従業員を守り、虐待や脅迫からも守る。

特筆施策；

- 従業員向け相談窓口を設置と周知の徹底を図った。
- ハラスメントに関する社内資料の作成と、全管理者に幹部会にて社内勉強会の実施（2019年3月22日）
- 安全衛生委員会の定期的な活動・発信により、正しくSOGI、LGBTの理解を促進した。
- グリーン購入法適合商品を始め、環境にやさしい製品の利用に努めた。

労働

- ☆いかなる形においても、強制労働、債務労働を課さない。
- ☆最低賃金の水準を守る。
- ☆雇用関連の決定は、適切かつ客観的な基準をもとに行う。
これらの遵守に努めた。

特筆施策；

- 労働基準監督所の確認のもとに労働管理の体制・運用の改善を図った。
- 規程の改定の際は、必ず社労士などの専門家の情報を確認している。

環境

特筆施策；

- 本社で、資源ステーションを設置し、リサイクルする資源、燃やす資源、燃やさない資源等に細かく分類の仕組みを構築した。
- 地震や津波などの災害時に対してBCPの一環として、本社で100名の3日間の食糧・水の備蓄を実施。
- 研修資料で使用する紙をFSC認証のものに変更した。
- プラスチック製のクリアファイルの利用を2019年度からは取りやめることにした。

腐敗防止

- ☆社内におけるさまざまな手続きが、会社の腐敗防止のコミットメントに沿うものとなるようにする。
○新規取引先との取引条件として、暴力団等反社会的勢力との取引がないかを確認している。

3. 結果の測定

- 女性の産休の取得、復職者は増加傾向。男性の育休取得者は未だいない。
- 喫煙と癌の関係や、副流煙の人体に及ぼす害などを広報したが喫煙率の低下は進まなかった。
- 2018年度本社ビルの廃棄物のリサイクル比率は 89.68%
- 紙の資料の適正数依頼の徹底、再利用の促進により、コスト的には下がったが、未だCO2の削減や木・水の利用量の削減の定量的な測定には至っていない。
- 2018年度 75,511枚使用していたプラスチックのファイルの削減。

SDGsとの社内での取り組みとの相関表

No	取り組み内容	SGDs の関連するゴール
1	サステナビリティのノウハウを先進事例に学び、顧客に届けている *Future-Fit ビジネス・ベンチマークの翻訳、SustainOnline の開発	4, 8
2	Well-being に関するプログラムを開発し、顧客に届けている	3, 4, 8
3	ライセンス・Biz-Ex など非稼働商材の拡充と拡販	4, 13
4	GBGP でサステナビリティに関する情報を発信している	4, 17
5	返却された研修資料の無駄の削減と再利用の促進	12
6	研修資料に FSC 認証紙を使用	12, 15
7	公開講座内でのペットボトル使用を廃止	12
8	お客様用バックをエコマーク基準を満たした布製に変更	12
9	段ボール使用を減らすため、再利用可能なプラケースをトライアル中	12, 15
10	お客様用プラファイルは廃プラを原料としている	12
11	資料の一部に大豆インキ以上に環境に配慮したベジタブルインキを利用	12, 15
12	サステナブルシーフードの積極的利用	14
13	健康経営の推進（健康診断の100%受信他）	3
14	資源ステーションの設置によるゴミの分別	12
15	社員への様々な学びの機会の提供	4, 8
16	Web 会議システム ZOOM の活用	3, 13
17	法定雇用率には達していないが、障がい者雇用に前向きである	10
18	もも・かき育英会への寄付（東日本大震災遺児育英資金）7年継続中	4
19	西日本豪雨にて岡山の被災地にペットボトル水を寄付した	6
20	社内外の社会関係資本を深めるために金券制度を運営している	8, 17

以上

【株式会社ビジネスコンサルタント様】2018年度廃棄物量

2018年度	ミックス ペーパー	ペットボトル	ビン・カン	古紙	不燃ごみ	可燃ごみ	段ボール	生ごみリサイク ル	蛍光灯	乾電池	小計	リサイクル率
4月	724.00	84.80	62.60	769.60	250.20	101.20	96.60	0.00	0.00	0.00	2,089.00	95.16%
5月	326.40	27.60	37.60	122.60	76.40	31.80	92.80	0.00	0.00	0.00	715.20	95.55%
6月	446.00	48.40	48.40	130.40	83.80	158.40	95.80	0.00	0.00	0.00	1,011.20	84.34%
7月	355.40	49.40	37.60	42.20	123.00	70.00	70.60	0.00	0.00	0.00	748.20	90.64%
8月	293.60	33.40	30.40	375.20	80.40	93.00	41.60	0.00	0.00	0.00	947.60	90.19%
9月	350.40	44.20	25.20	210.20	64.20	127.00	76.20	0.00	0.00	0.00	897.40	85.85%
10月	414.00	35.80	37.20	106.60	92.40	111.80	60.20	0.00	0.00	0.00	858.00	86.97%
11月	417.00	21.00	38.20	110.40	57.40	92.20	79.80	0.00	0.00	0.00	816.00	88.70%
12月	354.60	40.40	30.60	66.80	51.20	73.80	56.40	0.00	0.00	0.00	673.80	89.05%
1月	306.20	38.60	39.60	196.20	64.60	70.60	110.40	0.00	0.00	0.00	826.20	91.45%
2月	420.80	32.60	32.80	56.20	43.40	153.00	216.00	0.00	0.00	0.00	954.80	83.98%
3月	526.20	40.00	31.20	35.20	64.60	97.00	102.40	0.00	0.00	0.00	896.60	89.18%
小計	4,934.60	496.20	451.40	2,221.60	1,051.60	1,179.80	1,098.80	0.00	0.00	0.00	11,434.00	89.68%

⇒リサイクルされません。